

市民の声を行政に問う

一般質問 16人が登壇

議会会議録はこちらで見ることができます。

- ◎地区公民館
- ◎市立図書館
- ◎南九州市ホームページ

見出しの下に動画視聴のためのQRコードを掲載しています。スマートフォン等でQRコードを読み取ると一般質問の録画映像がご覧いただけます。

日置 有償ボランティアによる子育て広場の回数が年次的に減っている。制度を維持発展させる考えはないか。

市長 子育て広場と子育て支援センターは対象者や事業が重複している。行革の一環として整理統合の必要がある。

日置 長い間続いたものを終わらせるなら、現場に足を運んだうえで判断されてはどうか。

市長 機会があれば視察を考えたい。いずれにせよ、一つにしてやって



日置 友幸 議員

子育て広場

子育て広場の維持発展を

市長／行革の一環として整理統合



いこうということだ。

黒木山太陽光発電事業の見直しを

市長／事業の可否を含め、再検討する

日置 黒木山太陽光発電事業は、どのような経緯で出てきたのか。

市長 市有地の黒木山については、就任当初か



日置 透明性と専門性を高めて、事業の可否を含めてスケジュールを見直す考えはないか。

市長 事業用再生可能エネルギー発電系統連系接続の費用が算出された時点で、改めて事業の可否を含めスケジュール等の再検討を行う。

その他の質問
・デジタル推進における民間人登用

畜産振興

防疫体制について



市長／各種補助事業等を活用し、発生抑制に努める



松久保 正毅 議員

松久保 さつま町の養鶏場で鳥インフルエンザが発生した。

また、本市の養豚場で豚流行性下痢（PED）が発症し、360頭のうち約80頭が処分されている。本市は畜産総生産額300億円の日本一の食の供給基地を目指している。本市の畜産全体に感染が広がれば、被害は甚大である。今後の対策を問う。

市長 毎年、消毒用消石灰の無償配付や国の家畜防疫対策事業を活用し

て、中小家畜飼養農家の堆肥舎や飼料タンクに野鳥が侵入しないように防鳥ネットの補助も行っている。

また、豚伝染病対策事業として、PED等のワクチン接種に係る経費や薬剤購入に対する助成を行っている。今後も各種補助事業を有効に活用して発生抑制に努める。

企業立地の推進を
市長／積極的に展開していく

松久保

霧島市は、2021年度に新築移転する牧園総合支所跡に電子部品製造会社を誘致、従業員80人で操業し、1年後には50人の新規雇用の予定と報じられた。

本市も学校の閉校等が相次ぎ、県立看護学校跡地も未だに活用の見通し

農地の排水路

維持管理の対策は



市長／日常的な管理は耕作者で、大規模な補修は市で対応



菊永 忠行 議員

めの施設の必要な機能の充実、草刈り及び土砂上げなどの日常的な管理は、基本的に耕作者にお願いしている。

農家だけでなく地域が一体となって農業施設の

保全管理を行う多面的機能支払い交付金・中山間地域等支払交付金制度などに取り組む地区が増加するよう事業の啓発活動を行っている。

今後についても維持管理は、理解と協力を得ながら地域の耕作者にお願いし、大規模な補修は市が対応して排水施設の保全に努めていく。

その他の質問

・文化会館使用料の減免



菊永 シラス対策事業などで整備された排水路の維持管理は、多面的な支払交付金事業を活用して、自治会などの地域団体が維持管理を行っているが、それ以外の排水路についてはどのような対策を講じているか。



整備後の管理については、使用目的を果たすた

運転免許証 自主返納

現状と特典は



市長／南九州警察署等と覚書を締結し、各種特典を付与



川畑 実道 議員

州警察署・市内タクシー業者・温泉業者・商工会・理容組合及び市と覚書を取り交わし、各種サービスにおける特典を付与している。

川畑 本市の人身事故の現状は。

市長 令和2年において、市内で96件の人身事故が発生し、うち43件が65歳以上の高齢者であった。

川畑 運転免許証の自主返納の現状は。

市長 ここ5、6年で、毎年約100人から150人の方が自主返納されている。

各種サービスの特典

- 市内タクシー業者 : 1割引
- 市内温泉業者 : 1割引または30円引
- 市商工会 : 代金割引等
- 市内の一部理容店 : 1割引等
- 市 : ひまわりバス無料

新型コロナウイルス ワクチン接種計画は

市長／医療従事者から実施

川畑 ワクチン接種のスケジュールは。

市長 65歳以上の高齢者は、4月以降に身近な医療機関で接種できるように南薩医師会と協議している。

川畑 市民への伝達方法は。

市長 市から個人あてに郵送された予診票と接種券を持って、予約した医療機関で接種することになる。

川畑 相談の対応は。

市長 接種券の発送時期に合わせて、市民向けの専用相談窓口を開設する予定である。

その他の質問

・文化会館の現状と今後

市道管理

市道上にはみ出した 樹木等の管理は



市長／所有者が適切に管理すべきものと考え



取違 博文 議員

取違 道路交通の妨げとなる市道上にはみ出した樹木等の伐採を行う考えはないか。

市長 市道敷から張り出している樹木は建設課の道路維持作業班で随時、伐採を行っているが、私有地から道路に張り出している樹木の枝等については、所有権が土地所有者にあるため、市が無断で伐採することはできない。原則的には、所有者が日常の管理の中で適切に管理すべきものと考え

取違 枯れ葉や落ち葉等が側溝に堆積し、大雨時に雨水が市道に溢れている箇所が散見されるが、対策を問う。

市長

建設課では雨天の日にパトロールを行い、堆積した枯れ葉や落ち葉等の除去を行っているが、市道法面の伐採作業に併せて、側溝内の清掃も行っている。市民から閉鎖箇所の情報があつた場合は、随時対応を行っている。今後、道路パトロールや伐採作業時に清掃を行うなど、適切な管理を講じていく。



港湾

現状と今後の運用について



市長／適切に維持管理を実施する



米満 孝二 議員

本市の港湾は、松ヶ浦港、聖ヶ浦港、東塩谷港、西塩屋港の4港があるが、現状と今後の運用について問う。

市長 薩南の海運界を統一して、琉球から北海道まで航行していた歴史にも価値がある港のようであるため、何らかの取組を考えていきたい。

入札の業者選定について
市長／入札資格の格付区分により選定

米満 業者から提出された指名願は全て受理されているか。

市長 指名願の提出については、申請期限内に提出されたものについては全て受理している。

米満 ランク付け及び業者選定の基準を問う。

市長 建設工事の標準金額による入札参加資格の格付区分により選定している。



松ヶ浦港

米満 港湾を利用する船舶は減少しているが、周辺には多くの史跡が残されている。港湾にまつ

上赤 各中学校の部活動の状況と市の応援体制を問う。

また、部活動生徒用の下校時のスクールバスを1便設けている。

上赤 コロナ禍における対外試合や発表の場に対応する市の考えを問う。

上赤 秀人 議員

教育長 市内または近隣市の学校と行うよう指導していたが、現在は制限していない。生徒の健康と安全を第一として、慎重に対応するよう指導している。

市長 国の事業や市単独事業などを活用し、防鳥ネットや消毒薬剤等の設置・購入支援等を行い対策強化を図る。

その他の質問
・水田政策

家畜防疫対策は
市長／消毒薬剤の購入支援などの対策強化を図る



中学校部活動

市の応援体制は

教育長／施設の使用料減免や部活下校用バスを運行



新庁舎建設

市民の意見集約は



市長／住民説明会やパブコメ等で市民の意見参加を図る



大倉野 由美子 議員

大倉野 新庁舎建設検討委員会の委員の構成について考え方を問う。

市長 計画の策定は、市民の幅広い意見を反映させるため、委員は16名以内とし、①公共団体の推薦者、②識見を有する者、③公募による市民、④その他市長が必要と認める者、委員会の開催時期は5月以降10回程度の開催を予定し、12月頃意見集約を行う。

大倉野

建設規模の見直し、知覧まち商店街の振興策、顕娃・川辺支所の支所機能のあり方について問う。



知覧庁舎

大倉野 市民からの意見集約についての取組を問う。

市長 これまでの市民検討委員会等では、床面積7千平方メー

黒木山太陽光発電所

今後の計画と設置後の財政効果は



市長／費用対効果がある事業をぜひやり遂げたい



竹迫 毅 議員

竹迫 太陽光発電所設置事業の進捗及び今後の計画と設置後に見込まれる財政効果は。

市長 現在、地形測量と解除条件付の公募型プロポーザル方式により事業者の選定を進めている。

予定地周辺には公共施設が10施設あり、年間電気料は約3200万円となっており、年間1600万円の経費圧縮を見込んでいる。

竹迫 またでは九州電力の連系料が100億円を越えると聞く。恐らく



太陽光発電所設置予定地「黒木山」

億単位での提示があると思われる。

宮脇小の発電実績からも、日常の管理、専門性は不必要、慎重を期して保障や保険で安全性を担保し、自前のみの発電にすべきと思うがどうか。

また、計画中の新庁舎にも利用可能ではないか。

その他の質問
・鳥インフルエンザ対策

市長 確かに費用が莫大になった場合は、売電は止めて、公共施設への自前の電気供給のみの選択肢もある。新庁舎への利用も可能と思う。

管理運営は、職員でやっていく。

竹迫 国の予算にも限りがあると思う。他の自治体に後れをとらないよう急ぐべきではないか。

市長 早めに事業計画を練って補助金の交渉を進める。

教育施策

事務の点検・
評価結果後の改善策は



教育長／次年度以降の事務執行に
反映させている



吉永 賢三 議員

吉永 教育委員会の事務点検・評価結果を基にどのような改善が図られているか。

教育長 事務点検及び

評価は、毎年度、教育行政の重点施策として掲げた事業のうち、前年度から引き続き実施している事業を選定し、目的や手段、妥当性や効率性、有効性などの観点から、点検及び評価を行い、その評価結果を市民や議会に公表している。市教育委員会は、評価を受けて、当該事業の改革、改善の方向

性を検討し、次年度以降の事務執行に反映させている。

吉永 教育委員及び教育行政評価委員の選考基準を問う。

市長 教育委員は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条の規定に基づき、人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し識見を有する方で、委員の年齢、性別、職業等に著しい偏りが生じないよう配慮し、また、保護者である者が含まれるよう選考している。

教育行政評価委員は、法律第26条において、教育に関し学識経験

評価結果の活用

評価の結果を基に、当該年度以降における事務事業の実施にあたっては、改善行動をとり、新規事業の企画や事業の統廃合を含めた見直しを行います。
翌年度予算や組織編成等において、評価結果を踏まえた的確な対応に努めます。

令和2年度 教育委員会の事務の点検・
評価報告書（令和元年度事務事業対象）
（抜粋）

企業誘致

再生可能エネルギー
関連企業の誘致を



市長／関連企業の立地申し出には、
適宜対応する



浜田 茂久 議員

浜田 政府の国策であるグリーン社会の構築を視野に入れた、本市の再生可能エネルギー生産拠点としての取組を問う。

市長 国が脱炭素社会を宣言する中、温室効果ガス排出の削減に率先して取り組みながら、市民・事業者等の環境に対する意識の醸成に努める。

また、「南九州市再生可能エネルギーの設置に関するガイドライン」に沿った適正な設置・管理の促進や省エネルギー対策の推進を図る。

浜田 エネルギー対応を背景としたイメージアップ戦略と本市活性化の切り札となる企業誘致の姿勢を問う。

今後、立地したいという民間事業者からの申し出に対しては、適宜対応したい。



市長 再生可能エネルギーの導入や省エネルギー対策は重要な取組である。

本市は発電環境が優れ、民間による太陽光・風力発電施設が次々と建設されている。

新型コロナ
ウイルス感染症

ワクチン接種計画は



市長／県、医師会、近隣市と情報を
共有して取り組む



西 次雄 議員

西 現時点でのワクチン接種計画は。

市長 接種場所や体制について、南さつま市や枕崎市も含めた3市の医療機関でできるように南薩医師会や枕崎医師会とも協議を行っている。

医療従事者のうち希望者を優先した接種から始まり、65歳以上の高齢者、基礎疾患を有する方、高齢者施設に従事する職員等に行い、続けて16歳以上の市民に対して順次案内を行う。

令和4年2月28日まで

に希望する市民の接種を完了する計画である。

西 ワクチン接種に関する相談センターの設置や国が準備している予約や接種履歴を管理するシステムの進捗状況を問う。

市長 専用回線は設置済みであるが、ワクチンが届くのがいつになるかわからない状況である。また、予約システム等は運用の準備を進めている。

新型コロナウイルス感
染症に係る経済対策

市長／地方創生臨時交付金や財政調整基金を活用

西 全国的に事業廃止や倒産件数が増加しているが、本市の状況は。

市長 本市でも実体経済への大きな影響が出ていると推測しているが、商工会や関係団体によると



倒産や廃業は確認されていない。

西 これまでの経済対策を問う。

市長 定額給付金、ひとり親世帯への臨時特別給付金、減収基準による農家、商工水産業者へ一律10万円の助成金、プレミアム商品券発行事業等を実施した。

西 本市独自のさらなる経済支援策を行う考えはないか。

市長 感染症に係る支援は必要であり、国の第3次補正による地方創生臨時交付金や財政調整基金を活用しながら対応していく。

妊婦の高血糖

原因と
今後の改善策を問う



市長／健診結果等により原因を調査し、
対策を行う



大倉野 忠浩 議員

妊娠中に血糖が高かった妊婦に対し、個別指導を行っている。

また、市民への糖尿病に関する情報提供を行い、生活習慣病予防へ取り組んでいたきたいと考えている。

持続可能な水田農業

市長／ブロックローターションを継続・高収益作物への転換を促す

市長 国内における米の超過在庫による米価下落は深刻な問題と捉え、需要に応じた米の生産及び作付転換に取り組む。

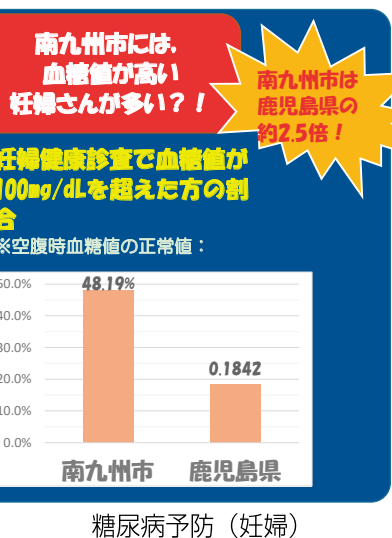
大倉野 今後の水田農業施策は。

大倉野 国の施策や予算に関する情報把握は。

市長 国は令和3年産の主食用米について6万7千ヘクタールの作付転換が必要としており、令和2年度3次補正、3年度当初予算合わせて3400億円を計上している。

新市場開拓米や飼料用米、加工用米等の生産拡大及び麦・大豆・野菜等の作付面積の拡大等を支援することとしている。

大倉野 今後の水田農業施策は。



農業振興

市独自の収入補てん制度を設ける考えは



市長／今後も農家の所得安定のための支援を行う



鮫島 信行 議員

鮫島 農業振興について、茶、野菜等の価格低迷、さつまいも基腐病の発生など農家にとって厳しい状況にある。

市長 収入補てんについては、保険料の一部助成を行っている。また、特定野菜等供給産地育成価格差補助事業、県・市野菜価格安定対策事業など、今後も農家の所得安定のための支援

を行っていく。

鮫島 農産物の生産流通体制の強化とブランドの強化を図り、ICTによる情報発信、トップセー

鮫島 社会教育の充実について、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるため、地域団体等とタイアップし、ボランティアによる教育活動の充実を図る考えはないか。

市長 子どもたちが健康やかに成長していくよう、地域全体で取組を展開していただいている。今後、さらに充実したものになるよう進めていく。



合的に取り組んでいる。

社会教育の充実
市長／今後さらなる充実を図る

労働力不足

対応策・支援を問う



市長／各種団体と情報共有し、課題解決を図る



蔵元 慎一 議員

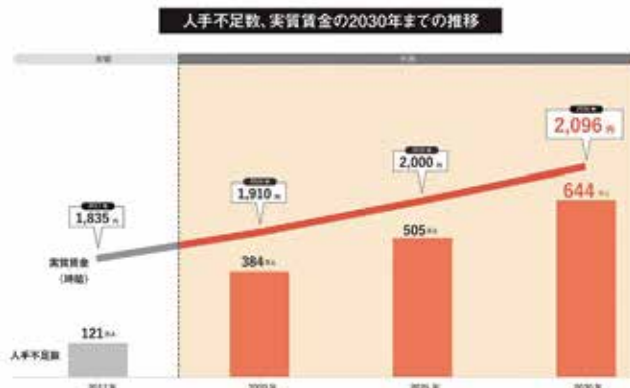
蔵元 近年、地域のいろいろな職種現場の声として人手不足への切実な声がある。

市長 県南薩地域振興局管内において、地域産業を支える人材確保・育成のため、商工会、JA、建設業協会、技術系の高等学校、行政機関等で構成される南薩地域人材確保・育成推進協議会が設立されている。

蔵元 国は、自治体デジタル・フォーメーション推進計画で、行政サービスについて、デジタル技術を活用して、住民の利便性の向上、業務効率化を求めている。

市長 市役所内では、テレビ会議やリモート会議を取り入れている。RPAやAIを使った働き方の模索など、先進自治体の取組を参考に活用の検討を進めていく。

2030年までの人手不足の推移



パーソル総合研究所・中央大学「労働市場の未来推計 2030」

生活保護

認定基準等を問う



市長／生活に困窮する市民に対し、最低限度の生活を保障する



内園 知恵子 議員

内園 令和2年度の申請件数と決定件数は、申請件数39件に対し、決定件数は29件。

市長 その差の理由は、申請者の収入状況、家庭状況、資産状況、貯金の有無、級地等を勘案。最低生活費の額を基準表により導き、保護決定する。

内園 不動産を所有しているにも保護申請は可能か。

市長 処分価値と利用価値を比較し、処分しても入金見込みなしの場合、申

請可能。

内園 扶養照会の現況を問う。

市長 DVや虐待等で離別、施設入所者、高齢者（70歳以上）は免除。基本は3親等内までが義務となる。

内園 級地のランク付けにおいて、南さつま市、枕崎市は3級の1である

のに対し、本市は3級の2でランクが下である。隣接している市でランクが異なるのはおかしい。国に訴えていただきたい。

市長 級地のランク付けは、該当地の支出金額指数、消費者物価指数等を勘案し決定される。しかし、現在、生活保護の新たな検証の検討会議を行っており、何らかの見直しがされると期待している。

その他の質問
・道路の安全
・ひまわりバス運行計画の改善

生活保護



一般質問

追跡

あや、どげんだったけ??



質問

防犯カメラを設置する考えは

吉永賢三 議員
平成30年6月議会、令和 元 年6月議会



松山交差点の防犯カメラ

答弁

南九州警察署や関係機関で構成する「安全で安心なまちづくり推進協議会」で協議を重ねて計画的な設置を検討する。

市内12カ所に設置されました!

【令和元年度】4カ所

- ・南九州市役所前交差点
- ・霜出交差点
- ・JA南さつま川辺支所前
- ・春向交差点

【令和2年度】8カ所

- ・勝目小学校前
- ・松山交差点
- ・番所鼻公園前交差点
- ・森田建設前
- ・松ヶ浦交差点
- ・額娃小学校前交差点
- ・浮辺地区公民館前交差点
- ・青戸小学校前交差点